

レブラミド・サレド・ポマリストの管理方法

責任看護師(師長・副師長)

1 責任看護師が、病棟担当薬剤師より、手渡しにて、薬剤を受け取る。

2 責任看護師が、施錠ができる保管庫に薬剤を保管する。

3 毒薬管理簿を作成する。以下の項目を記載。

- 薬剤名
- 患者名
- 服薬量
- 予薬時間
- 使用年月日、受入年月日
- 受入数量
- 残量

4 病棟担当薬剤師が、定期的に以下の項目を確認。

- 毒薬管理簿の記載内容
- 薬剤の残数
- 空のPTPシート

レブラミド・サレド・ポマリストの配薬方法

担当看護師

- 1 レブラミド・サレド・ポマリストの内服管理は、必ず「ステップ1」とし、麻薬に準じた取扱いをする。
- 2 配薬時、担当看護師が毒薬管理簿に以下の項目を記入する。
 - 使用年月日、使用数量、残量
 - ダブルチェックを行い、管理簿に看護師の氏名を記載する。
- 3 配薬する際は、他の業務を行わず、速やかに患者に薬剤を交付する。
- 4 担当看護師は、配薬時に以下の項目を遵守する。
 - 患者氏名・使用数量を確認する。
 - 目の前で内服してもらう。
 - 必ず空のPTPシートを回収する。
- 5 回収した空のPTPシートは、速やかに保管する。
 - レブラミド・ポマリスト → レブメイトキット
 - サレド → 薬袋

※空のPTPシートの回収を忘れてしまった場合

- 病棟担当薬剤師に速やかに報告する。